

令和6年度第6回薬剤師卒後研修プログラム部会 結果

1 日時：令和7年1月23日（木）14時～15時10分

2 開催場所：Webexによるオンライン会議

3 結果：

(1) 開会のあいさつ

(2) 議事

①前回部会で条件付き承認となった2病院の病院薬剤師卒後研修プログラム
（以下「プログラム」という）の報告

②新規申請のプログラムについて審査（7病院）

→6病院は全員一致で承認、1病院は全員一致で条件付き承認。

【以下、各委員からの主な意見】

《1病院目》

- ・評価シートを添付することが望ましい。

《2病院目》

- ・2年目以降、何を実施するかわかりにくい。
- ・評価シートを添付することが望ましい。
- ・幅広い目標を立てたプログラムにすべきである。

《3病院目》

- ・評価シートを添付することが望ましい。

《4病院目》

- ・評価シートを添付することが望ましい。
- ・協力病院はどこを想定しているのか。
→近隣病院や水戸医療圏の病院を想定している。すでに研修等で人的交流がある。
- ・調剤業務の実施時期の記載方法を検討すべき。

《5病院目》

- ・評価シートを作成してあるのは良い。
- ・日病薬病院薬学認定薬剤師の取得は新卒の場合4年目以降のため、プログラムの修正が必要である。
- ・災害医療については、9年間を通して適宜実施されるものか。
→そのとおり。

《6病院目》

- ・完成度が高く、レベルの高いプログラムである。
- ・評価シートを添付することが望ましい。

《 7 病院目 》

- ・多くの専門認定薬剤師の資格が取れると記載されているが、確実に取得できるか確認が必要である。

《その他》

- ・プログラム概要版には、所属病院の薬剤師の人数を記載した方が良い。次回プログラム改定時に、様式を修正すべき。